

## 庄原市の新しい重要文化財

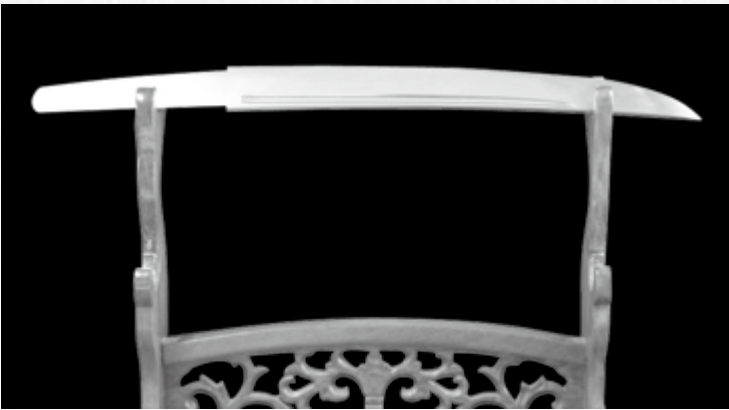
## 「日本刀製作技術」

久保 善博さん

**西** 城町大佐の久保善博さんが、平成22年3月10日付けで庄原市重要文化財（無形文化財 日本刀製作技術者）として指定されました。久保さんは大学卒業後、平成元年に無鑑査刀匠吉原義人氏に入門し、刀匠への第一歩を踏み出されました。

その後、平成6年に島根県横田町（現奥出雲町）へ移住し作刀活動を開始され、同年、初出品作が新作刀展覧会で優秀賞と新人賞を受賞。それから日本美術刀剣保存会新作刀展覧会太刀・刀の部で14年連続入賞し、その内特別賞を5回受賞されました。近年においても、第4回備前長船お守り刀展刀身の部で1席と2席を独占するなど、輝かしい功績を取められています。

平成13年には西城町大佐に善博日本刀鍛錬場を開き、日本刀の製作に取り組まれるとともに、古来の刀鍛冶などの幅広い研究をされています。



展覧会受賞作品



文化財の指定を受けた久保善博刀匠

## 国指定重要無形民俗文化財

## 「塩原の大山供養田植」

4年に一度の現地公開

**大**

山供養田植は、不慮の死にあって牛馬の霊を供養し、現在飼育している牛馬の安全と五穀豊穡・家内安全を祈願する祭りです。

東城町の塩原・内堀・粟田地区にまたがる大飯が辻山（標高1040m）にある「大仙神社」は、古くから近隣の大山信仰の中心となり大規模な祭が行われてきました。

田植踊り・供養行事・しろかき・太鼓田植・お札納めの5行事から構成され、小奴可地区芸能保存会が主体となつて現在に引き継いできました。4年に一度の貴重な機会にぜひご覧ください。

とき 5月30日（日）11時開会  
ところ 東城町塩原（石神社前）  
問い合わせ

小奴可地区芸能保存会（事務局）  
☎08477・5・0806  
庄原市教育委員会生涯学習課  
☎0824・73・1189  
東城教育室

☎08477・2・5221



5行事のうちの太鼓田植を行っている様子